

塔丸・雪山スキー山行



・塔丸に向け稜線を進む

2023年 2月14日(火) 天候：曇り時々晴れ 参加者：4名(会員外3名)

場所： 剣山スキー場から塔丸

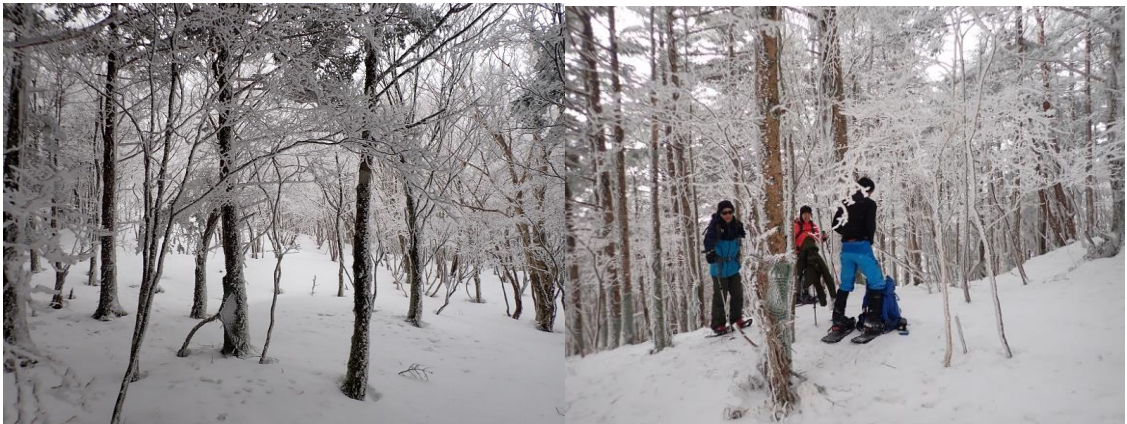
行動： 南国OP 7:00 → 9:35 剣山スキー場 10:00 → 10:50 稜線分岐 11:00 →
11:35 塔丸 11:50 → 稜線分岐 → 13:20 剣山スキー場(滑落停止訓練) 14:00
→ 15:00 木綿麻温泉 15:55 → 17:50 南国OP

お誘いがあり雪の「塔丸」に行ってきました。雪が積もっているかどうか心配でしたが、剣山スキー場に着くころにはすっかり雪国の感じになってきています。何とかスキーで登れそうです。(様子が分からないのでスキーのほかにワカンセットも持ってきましたが)



・ 剣山スキー場

スキー場を上部まで登り稜線に向けて樹林帯に入ります。最初のうちは傾斜もゆるくスキーを付けて登っていましたが、途中からきつくなりスキーを担ぐことになりました。この何日か春の陽気が続いた後の今日の冷え込み、雪の表面はバリバリに凍り付き、スキーにはかなり手強いものがあります。



・ 稜線を目指し樹林帯を進む

稜線が近づいてくると急斜面となり、どちらかといえばピッケルとアイゼンが欲しくなるくらいです。スキー兼用靴での登りはかなり手古摺ります。



・樹林帯を抜け稜線へ

稜線に出てほっといっぷく、風を避け木の陰で休憩をとります。風はそれほどでもないですが、この季節風には当たりたくないものです。

天気がよかったら目の前に剣山、次郎岨が現れるはずですが今日は雲の中、雲の合間に時々青空も見えますが遠くの景色は望めないようです



・気持ちのいい稜線を進む



・スキーも気持ちよく進みます（ほんとかな？）

稜線を進みだすと直ぐ一面の樹氷が広がりました。これを見ただけでも来たかいたがあったようです。



・ 稜線の横には一面の樹氷

稜線はスキーで登るのに丁度の斜面です。アップダウンもありますが何とかスキーを着けたまま進めます。頂上手前の登りもきつそうに見えましたが雪の状態が良かったのでここもスキーで登れました。最高です。

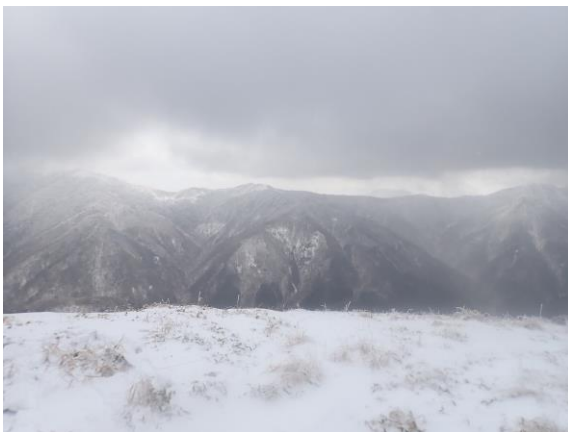


・ 塔丸頂上



・ここまでスキーで登ってきましたよ

頂上はやっぱり風があります。ゆっくりしたいところですが記念写真を撮って早々と引き上げます。少し下りたところの木陰に入り風を避けお昼にします。この時期、休憩をするのに風よけがあるのとないのではえらい違いです。それでも寒いので休憩中だけは上着を出して防寒します。

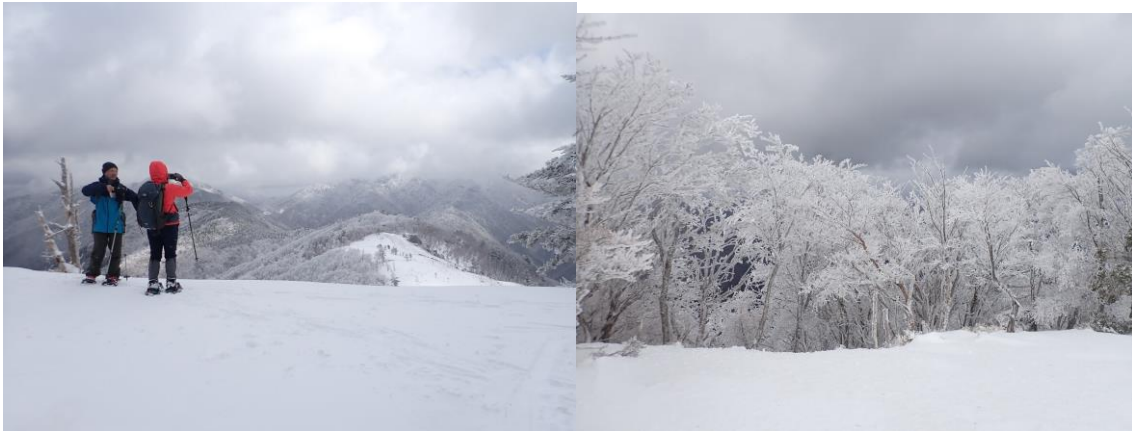


・剣山方面の山なみは雲の中



・分岐からラフォーレつるぎ山方面

稜線の下りは気持ち良くスキーで滑りあっという間に分岐到着、このまま下りてしまうのはもったいない感じです。ちょっと樹氷や景色を眺め名残を惜しみます。



・樹氷になごりを惜しむ

分岐から「ラフォーレつるぎ山」方面を見ると、こちらの方が傾斜も緩くスキーに適しているような気がします。今回登ってきたスキー場からのコースは結構きついです。これから滑って下りるのが少し心配です。次は「ラフォーレつるぎ山」の方からも登ってみたいものです。



・スキー場でピッケルを使って滑落停止訓練

予想通り、悪戦苦闘で下りてきました。どれだけ転がったことか（いつものことですか）、でもこれが山スキーの楽しみ、久しぶりの雪ダルマ状態です。

スキー場では横の急斜面でピッケルを使った滑落停止訓練、こんなのもたまにはいいですね。「あるふ」でもどうですか？

最後のお楽しみでスキー場のゲレンデを気持ち良く滑りました。(内緒ですが、やっぱり山で滑るよりゲレンデの方がいいですね。)

これからも楽しい山行を計画しましょう。

国吉